

# 「北海道の人口減少などに関する意識調査」結果の概要

## 【調査の概要】

### 1. 調査の目的

道民の人口減少などに関する意識等を調査し、第2期北海道創生総合戦略の数値目標やKPIの進捗状況を確認するとともに、人口動態の分析や今後の人口減少対策に関する施策形成に反映させることを目的とする。

### 2. 調査項目及び設問数

	調査項目	設問数
I	北海道の人口減少について	6問
II	道内地域とのつながりや愛着について	3問
III	居住地について	7問
IV	その他道政運営に関することについて	17問
	合計（4項目）	33問

### 3. 調査の方法

- (1) 調査地域 北海道全域
- (2) 調査対象 道内に居住する満18歳以上の個人
- (3) 標本数 1,500サンプル
- (4) 地点数 150地点
- (5) 抽出方法 層化二段無作為抽出法（※）

（※道内を6圏域に分類し、市町村を人口規模別に分類。各市町村、条町丁字名別に150地区を抽出し、その後住民基本台帳から1,500を抽出。）

- (6) 調査方法 郵送配付、郵送回収及びWebによる回答
- (7) 調査期間 令和5年（2023年）9月
- (8) 有効回答数(率) 661（44.1%）

●調査回答者の特性

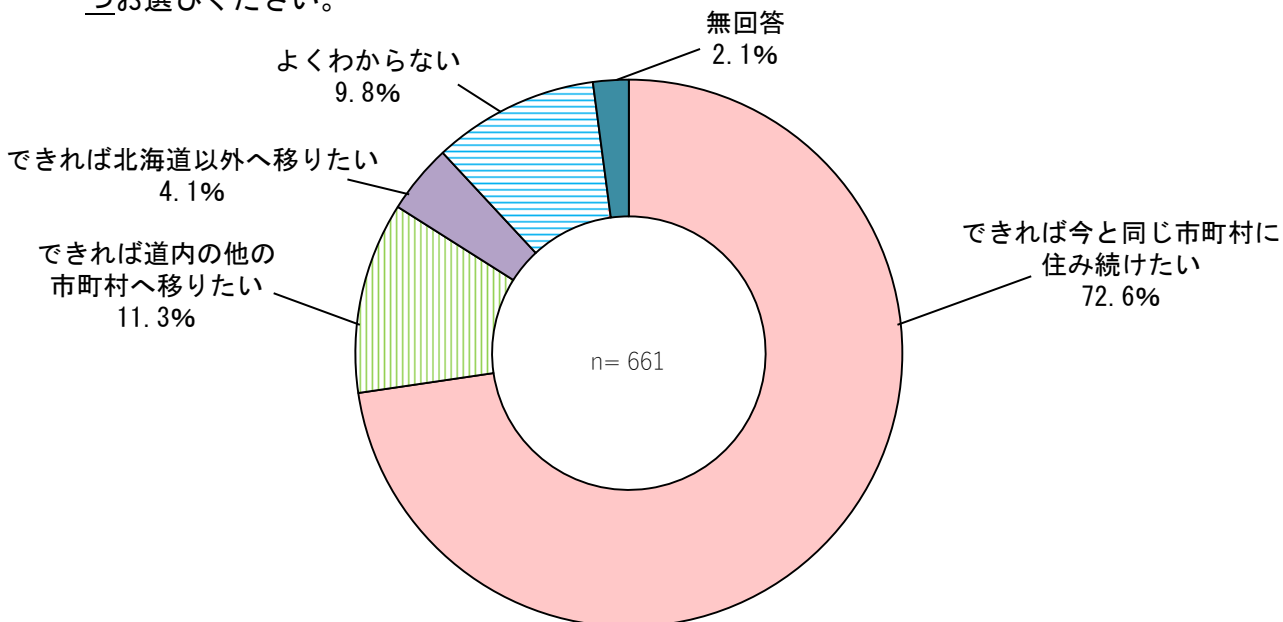
区分	総数	比率
【総数】	661	100.0%
【性別】		
男性	289	43.7%
女性	354	53.6%
その他・無回答	0	0.0%
未回答	18	2.7%
【年代別】		
18～29歳	54	8.2%
30～39歳	113	17.1%
40～49歳	179	27.1%
50～59歳	153	23.1%
60～69歳	111	16.8%
70歳以上	46	7.0%
未回答	5	0.8%
【既婚・未婚別】		
既婚	461	69.7%
未婚	195	29.5%
未回答	5	0.8%
【世帯構成別】		
1人暮らし	52	7.9%
子育て世帯	100	15.1%
三世代	42	6.4%
その他	461	69.7%
未回答	6	0.9%
【職種別】		
会社員（正社員）	182	27.5%
会社経営（経営者・役員）	19	2.9%
公務員・教職員	41	6.2%
団体職員	16	2.4%
派遣社員・契約社員	34	5.1%
自営業・自由業	32	4.8%
農林漁業	6	0.9%
専門職（弁護士・税理士・医療関係など）	39	5.9%
パート・アルバイト	139	21.0%
専業主婦・主夫	61	9.2%
学生	11	1.7%

区分	総数	比率
無職	70	10.6%
その他	4	0.6%
未回答	7	1.1%
【地域別】		
道央広域連携地域	395	59.8%
道南連携地域	58	8.8%
道北連携地域	83	12.6%
オホーツク連携地域	32	4.8%
十勝連携地域	46	7.0%
釧路・根室連携地域	28	4.2%
未回答	19	2.9%
【出身地別】		
札幌市	135	20.4%
札幌市以外の道内市町村	463	70.0%
道外	54	8.2%
海外	0	0%
未回答	9	1.4%
【人口規模別】		
札幌市	239	36.2%
人口10万人以上の市	173	26.2%
人口1万人以上10万人未満の市町村	184	27.8%
人口1万人未満の市町村	46	7.0%
未回答	19	2.9%
【人口減少度】		
減少率2.0%未満	284	43.0%
減少率2.0%以上10.0%未満	203	30.7%
減少率10.0%以上	155	23.4%
未回答	19	2.9%
【居住年数別】		
1年未満	13	2.0%
1～5年未満	38	5.7%
5～10年未満	35	5.3%
10～20年未満	111	16.8%
20年以上	457	69.1%
未回答	7	1.1%

### Ⅲ 居住地について

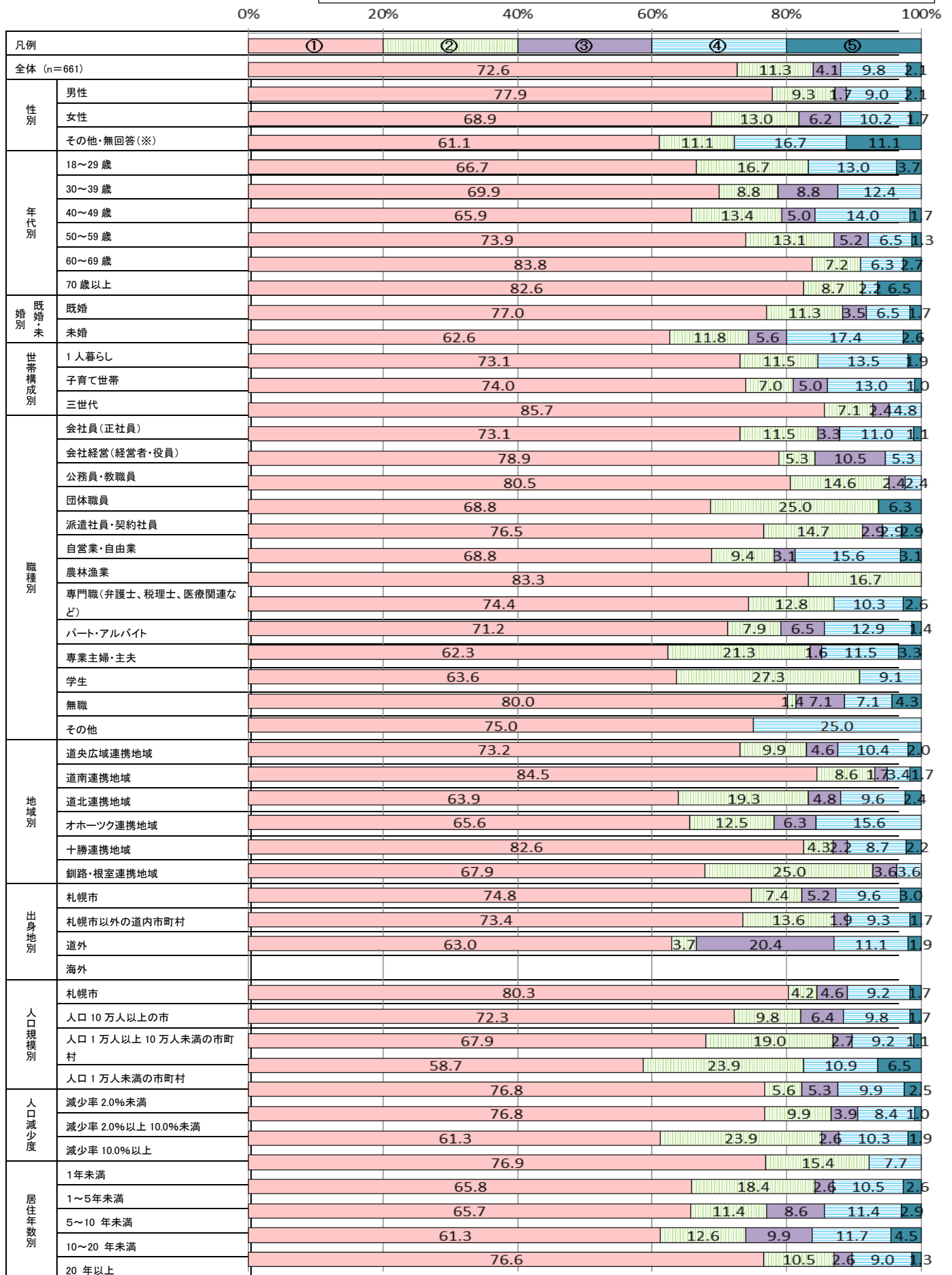
#### (10) 現在住んでいる市町村での今後の居留意向

問 10. あなたは、現在住んでいる市町村にこれからも住み続けたいと思いますか。次の中から1つお選びください。



<b>全体</b>	「できれば今と同じ市町村に住み続けたい」(72.6%)と答えた方の割合が最も高く、次いで「できれば道内の他の市町村へ移りたい」(11.3%)、「よくわからない」(9.8%)の順となっている。
<b>性別</b>	全体と傾向に大きな差はない。
<b>年代別</b>	「できれば今と同じ市町村に住み続けたい」と回答した割合は、[60～69 歳]の83.8%に比べ、[40～49 歳]は65.9%と低い。
<b>既婚・未婚別</b>	「できれば今と同じ市町村に住み続けたい」と回答した割合は[既婚]で77.0%、[未婚]で62.6%となっている。
<b>世帯構成別</b>	「できれば今と同じ市町村に住み続けたい」と回答した割合は、[一人暮らし]の73.1%に比べ、[三世代]は85.7%と高い。
<b>職種別</b>	「できれば今と同じ市町村に住み続けたい」と回答した割合は、[公務員・教職員]で80.5%と最も高く、次いで[無職]で80.0%となっている。
<b>地域別 (圏域単位)</b>	「できれば今と同じ市町村に住み続けたい」と回答した割合は、[道南]で84.5%と最も高い。
<b>出身地別</b>	「できれば北海道以外へ移りたい」と回答した割合は、[道外]で20.4%と最も高い。
<b>人口規模別</b>	「できれば今と同じ市町村に住み続けたい」と回答した割合は、[札幌市]で80.3%と最も高い。
<b>人口減少度別</b>	「できれば今と同じ市町村に住み続けたい」と回答した割合は、[減少率2.0%未満]、[減少率2.0%以上10.0%未満]で76.8%と最も高い。
<b>居住年数別</b>	「できれば今と同じ市町村に住み続けたい」と回答した割合は、[20年以上]で76.6%と高い。

- ① できれば今と同じ市町村に住み続けたい      ② できれば道内の他の市町村へ移りたい  
 ③ できれば北海道以外へ移りたい      ④ よくわからない      ⑤ 無回答



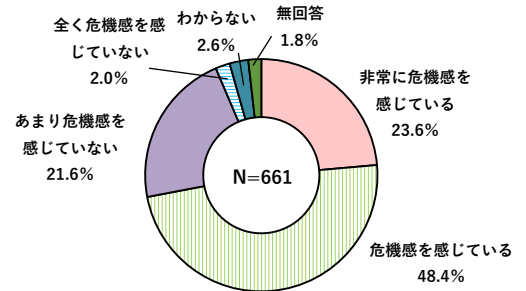
## 【主な調査結果】

- 選択肢の中から1つを選ぶ設問については、全選択肢を記載。
- 選択肢の中から複数選択可能な設問については、回答数の多かった上位3つまでを記載。
- ( ) 内は昨年度の数値

### I 北海道の人口減少について (6問)

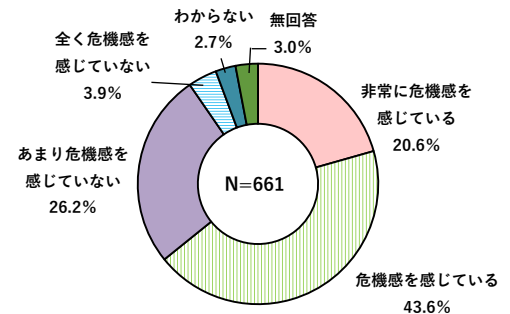
#### 問1 北海道の人口減少に対する危機感

ア. 非常に危機感を感じている	23.6%	(19.7%)
イ. 危機感を感じている	48.4%	(43.0%)
ウ. あまり危機感を感じていない	21.6%	(26.2%)
エ. 全く危機感を感じていない	2.0%	(3.3%)
オ. わからない	2.6%	(4.6%)
無回答	1.8%	(3.1%)



#### 問2 現在住んでいる市町村の人口減少に対する危機感

ア. 非常に危機感を感じている	20.6%	(18.8%)
イ. 危機感を感じている	43.6%	(40.2%)
ウ. あまり危機感を感じていない	26.2%	(32.5%)
エ. 全く危機感を感じていない	3.9%	(4.4%)
オ. わからない	2.7%	(2.6%)
無回答	3.0%	(1.5%)



#### 問3 人口減少による影響を感じる事 (複数回答可)

※問2でア又はイを選択した方のみ回答

1. 若者が減少し地域に活気がなくなった	55.9%	(63.1%)
2. 公共交通機関の減便・廃止等により交通の便が悪くなった	48.3%	(38.8%)
3. 担い手や後継者の不足により地域産業の維持が困難になった	38.4%	(34.4%)

#### 問4 人口減少が進んだ場合、特に不安を感じる事 (複数回答可)

※問2でウ又はエ又はオを選択した方のみ回答

1. 医療保険や年金など社会保障の維持が困難になる	44.2%	(54.2%)
2. 公共交通機関の減便・廃止等により交通の便が悪くなる	36.2%	(43.5%)
3. 医療、福祉サービスが行き届かなくなる	34.2%	(45.3%)

#### 問5 人口が減少しても心豊かに暮らし続けられるために重要な取組 (複数回答可)

1. 子育て環境の整備や子育て世帯への支援	59.3%	(62.7%)
2. 地域で働く人材の確保や育成、安定した雇用の確保	58.7%	(58.9%)
3. 地域の医師確保など必要な医療や福祉が受けられる環境の整備	53.1%	(48.9%)

#### 問6 札幌市に人口が集中する理由 (複数回答可)

1. 仕事の選択肢が多い	85.6%	(81.4%)
2. 公共交通機関が整っている	62.0%	(55.7%)
3. 買い物が便利である	44.3%	(45.0%)

## II 道内地域とのつながりや愛着について（3問）

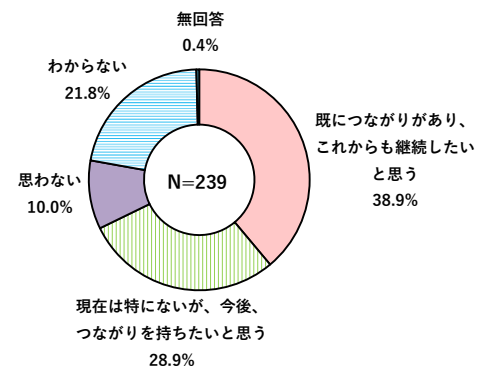
※問7～9は、札幌市に住んでいる方のみ回答

### 問7 札幌市以外の道内の特定の地域とのつながりや愛着（複数回答可）

- |                    |       |         |
|--------------------|-------|---------|
| 1. 過去に住んでいたことがある   | 54.8% | (48.8%) |
| 2. お盆や正月などに帰省している  | 33.1% | (34.7%) |
| 3. 観光や旅行で頻繁に訪問している | 27.6% | (26.3%) |

### 問8 今後の札幌市以外の特定の地域とつながり

- |                                  |       |         |
|----------------------------------|-------|---------|
| ア. 既につながりがあり、<br>これからも継続したいと思う   | 38.9% | (36.2%) |
| イ. 現在は特にはないが、今後、<br>つながりを持ちたいと思う | 28.9% | (21.1%) |
| ウ. 思わない                          | 10.0% | (17.4%) |
| エ. わからない                         | 21.8% | (23.5%) |
| 無回答                              | 0.4%  | (1.9%)  |



### 問9 地域とのつながりを深めるために必要だと思うこと（複数回答可）

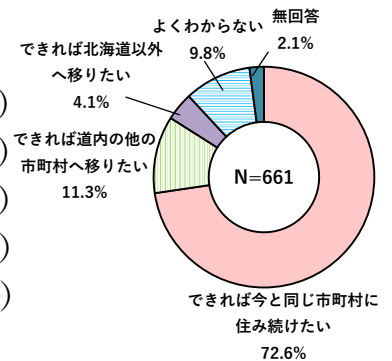
※問8でア又はイを選択した方のみ回答

- |                             |       |         |
|-----------------------------|-------|---------|
| 1. 仕事やプライベートでの時間的な余裕の確保     | 61.1% | (52.5%) |
| 2. 移動や滞在に伴う金銭的負担の軽減         | 58.0% | (45.9%) |
| 3. 地域の情報の入手、地域の人とのコミュニケーション | 24.7% | (30.3%) |

### III 居住地について（7問）

#### 問10 現在住んでいる市町村に住み続けたいか

ア. できれば今と同じ市町村に住み続けたい	72.6%	(70.3%)
イ. できれば道内の他の市町村へ移りたい	11.3%	(12.9%)
ウ. できれば北海道以外へ移りたい	4.1%	(4.8%)
エ. よくわからない	9.8%	(10.1%)
無回答	2.1%	(1.8%)



#### 問11 何が充実していれば、同じ市町村に住み続けることができるか（複数回答可）

1. 安心できる医療・福祉	62.8%	(60.3%)
2. 安定した生活ができる雇用の場	42.5%	(38.9%)
3. 食料品や日用品などの買い物の利便性	39.3%	(39.1%)

#### 問12 市町村をまたぐ転出の経験

ア. ある	68.1%	(65.3%)
イ. ない	29.3%	(33.6%)
無回答	2.6%	(1.1%)

※問13～15は、問12で「ア. ある」を選択した方のみ回答

#### 問13 道内市町村から東京圏への転出経験

ア. ある	24.2%	(19.8%)
イ. ない	75.6%	(79.4%)
無回答	0.2%	(0.8%)

#### 問14 東京圏への主な転出理由

※問13で「ア. ある」を選択した方のみ回答

ア. 進学	19.3%	(14.3%)
イ. 就職・転職	44.0%	(42.9%)
ウ. 転勤	23.9%	(27.1%)
エ. 退職	0.0%	(1.4%)
オ. 両親など家族の転出に合わせて	4.6%	(5.7%)
カ. 結婚・離婚	5.5%	(4.3%)
キ. 妊娠・出産・子育て	0.0%	(0.0%)
ク. 病気などの健康上の理由	0.0%	(0.0%)
ケ. 親の介護等	0.0%	(0.0%)
コ. その他	1.8%	(2.9%)
無回答	0.9%	(1.4%)

**問 15 かつて住んでいた市町村に戻りたいと思うことがあるか**

ア. 思うことがある	48.9%	(33.1%)
イ. 思わない	47.1%	(63.0%)
無回答	4.0%	(4.0%)

※ 問 15 で「ア. 思うことがある」と回答した理由

a. 住み慣れた場所の方が居心地よかった	34.5%	(36.8%)
b. 親や親戚が高齢になった	45.0%	(24.8%)
c. 地元友人や知人が多い	7.7%	(13.7%)
d. 経済的な理由	5.5%	(7.7%)
e. 災害などのリスク回避	0.5%	(2.6%)
f. 感染症などのリスク回避	0.5%	(0.0%)
g. その他	6.4%	(11.1%)
無回答	0.0%	(3.4%)

**問 16 同じ市町村に住み続けている理由（複数回答可）**

※問 12 で「イ. ない」を選択した方のみ回答

1. 現在の生活環境で特に困っていない	49.0%	(53.3%)
2. 当該市町村で就職した	47.9%	(39.6%)
3. 当該市町村で結婚した	46.4%	(29.7%)

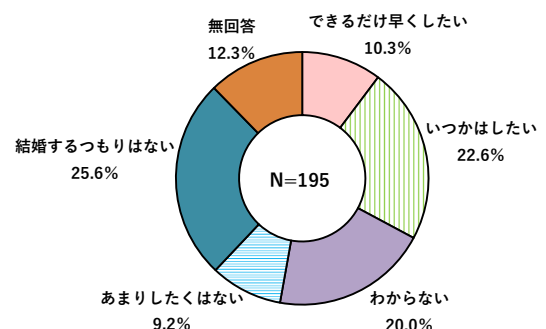


## IV その他道政運営に関することについて (18問)

### 問 17 結婚の意向

※問 17 及び 18 は未婚の方のみ回答

ア. できるだけ早くしたい	10.3%	(12.0%)
イ. いつかはしたい	22.6%	(32.5%)
ウ. わからない	20.0%	(22.0%)
エ. あまりしたくはない	9.2%	(8.0%)
オ. 結婚するつもりはない	25.6%	(17.0%)
無回答	12.3%	(8.5%)



### 問 18 結婚していない理由 (複数回答可)

1. 適当な相手と巡り合う場所や機会が少ないから	36.4%	(37.5%)
2. 経済面に不安があるから、経済的に余裕がないから	34.9%	(34.5%)
3. 結婚生活よりも自分の仕事や生活を優先したいから	32.8%	(26.5%)

### 問 19 結婚を希望する人へ必要な支援策 (複数回答可)

1. 夫婦がともに働き続けられるような職場環境の充実	51.7%	(50.4%)
2. 安定した雇用機会を提供すること	51.6%	(50.2%)
3. 安定した家計を営めるよう賃金など待遇面の支援をすること	48.0%	(45.0%)

### 問 20 理想的な子どもの人数

ア. 子どもはいらない	9.1%	(7.2%)
イ. 1人	5.1%	(5.2%)
ウ. 2人	51.0%	(49.4%)
エ. 3人	27.1%	(32.1%)
オ. 4人	2.1%	(1.7%)
カ. 5人以上	1.1%	(0.7%)
無回答	4.5%	(3.7%)

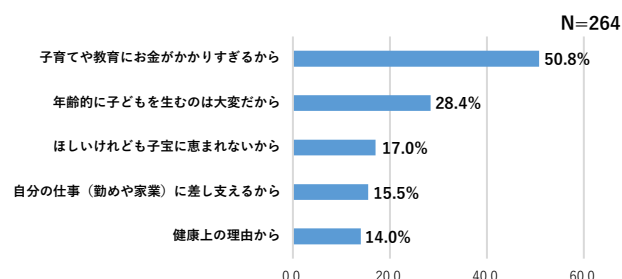
### 問 21 実際に持つつもり (又は実際に持った) 子どもの人数

ア. 子どもは持たない	19.1%	(17.9%)
イ. 1人	18.9%	(21.4%)
ウ. 2人	41.0%	(40.8%)
エ. 3人	12.9%	(14.9%)
オ. 4人	2.9%	(1.7%)
カ. 5人以上	0.9%	(0.2%)
無回答	4.4%	(3.1%)

※問 22 は、問 21 で選んだ「実際に持つつもりの子どもの数」が、問 20 で選んだ「理想とする子どもの数」に比べて少ない方が回答

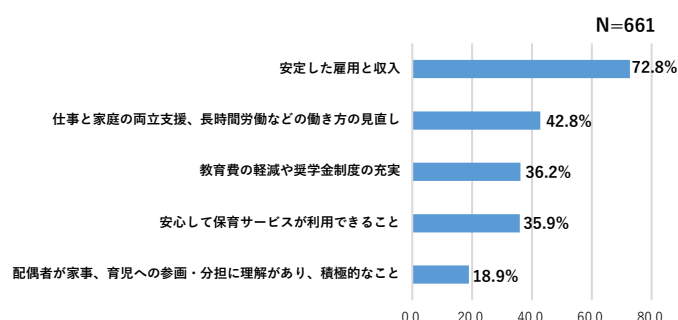
### 問 22 その理由（複数回答可）

1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから  
50.8% (49.5%)
2. 年齢的に子どもを生むのは大変だから  
28.4% (31.1%)
3. ほしいけれども子宝に恵まれないから  
17.0% (20.7%)



### 問 23 出産・子育てに前向きになるために必要なこと（複数回答可）

1. 安定した雇用と収入  
72.8% (71.6%)
2. 仕事と家庭の両立支援、  
長時間労働などの働き方の見直し  
42.8% (39.9%)
3. 教育費の軽減や奨学金制度の充実  
36.2% (38.6%)



※問 24 は、問 21 で選んだ「実際に持つつもりの子どもの数」を「1人以上」としている方が回答

### 問 24 出産・子育て・育児について相談できる人

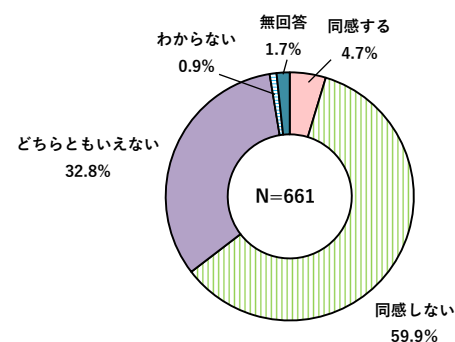
1. 両親 66.6% (68.0%)
2. 友達 51.0% (51.2%)
3. 兄弟姉妹 42.1% (38.3%)

### 問 25 女性がその地域にとどまるために必要なこと

1. 女性にとって多様な雇用先・職場が多くある 67.0% (60.7%)
2. 出産・育児のしやすさ、支援体制が整っている 53.4% (58.1%)
3. 正社員として長く働き続けられる企業が多くある 53.0% (51.7%)

### 問 26 「男は仕事、女は家庭」という考え方

- ア. 同感する 4.7% (5.5%)
- イ. 同感しない 59.9% (60.5%)
- ウ. どちらともいえない 32.8% (31.7%)
- エ. わからない 0.9% (1.1%)
- 無回答 1.7% (1.1%)



### 問 27 北海道全体での男女の地位の平等性

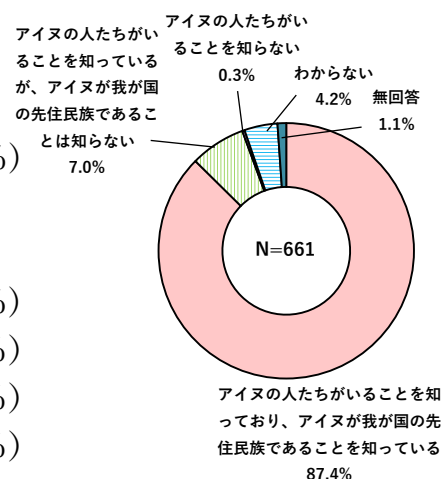
ア. 男性の方が非常に優遇されている	15.0%	(16.8%)
イ. どちらかといえば男性の方が優遇されている	54.6%	(56.6%)
ウ. 男女平等になっている	7.9%	(7.0%)
エ. どちらかといえば女性の方が優遇されている	5.1%	(4.1%)
オ. 女性の方が非常に優遇されている	1.7%	(0.7%)
カ. わからない	13.9%	(13.5%)
無回答	1.8%	(1.3%)

### 問 28 「特定地域づくり事業協同組合」についての興味

ア. 興味があり、やってみたい	2.7%
イ. 興味があり、賃金や待遇面が合えばやってみたい	18.6%
ウ. 興味はあるが、異業種に対応できるか不安	20.4%
エ. 興味はあるが、ずっとこのような働き方は難しいと思う	23.3%
オ. 興味なし	32.4%
無回答	2.6%

### 問 29 アイヌの人たちについて知っていること

ア. アイヌの人たちがいることを知っており、 アイヌが我が国の先住民族であることを 知っている	87.4%	(87.5%)
イ. アイヌの人たちがいることを知っているが、 アイヌが我が国の先住民族であることは 知らない	7.0%	(6.5%)
ウ. アイヌの人たちがいることを知らない	0.3%	(0.6%)
エ. わからない	4.2%	(3.9%)
無回答	1.1%	(1.7%)



### 問 30 アイヌの人たちが独自の伝統や文化を培い、伝えていることを知っているか

ア. 知っており、興味を持っている	36.5%	(38.2%)
イ. 知っているが、興味はない	51.0%	(49.3%)
ウ. 知らなかったが、知りたくなった	2.6%	(2.4%)
エ. 知らないし、興味はない	3.3%	(4.1%)
オ. わからない	5.3%	(5.2%)
無回答	1.4%	(0.9%)

**問 31 アイヌ関連イベント等への参加経験**

ア. サークルなどに入り活動している、又は、したことがある	0.3%	(0.0%)
イ. 機会があればアイヌ関連イベントなどに積極的に参加している	1.1%	(1.5%)
ウ. 開催されていたアイヌ関連イベントなどに参加したことがある	21.0%	(21.6%)
エ. 参加したことはない	72.9%	(72.7%)
オ. わからない	3.3%	(3.3%)
無回答	1.4%	(0.9%)

**問 32 アイヌの人たちに関する施策のうち、重点的に行うべき取組（複数回答可）**

1. アイヌ文化の保存・伝承活動などへの支援	40.8%	(43.7%)
2. アイヌの歴史・文化等についての学校での教育	33.0%	(30.4%)
3. アイヌ文化を保全・伝承する担い手の育成	26.6%	(30.8%)

### 問 33 現在の生活環境などの満足度

※以下、無回答は除いて記載

(「どちらともいえない」以外で昨年度から5ポイント以上増減があった項目は太線囲み)

項 目	1	2	3	4	5
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
(1)食料品などの日々の買い物	35.7% (38.4%)	32.7% (27.9%)	17.5% (17.5%)	8.8% (11.3%)	3.8% (3.3%)
(2)病院などの医療環境	27.2% (27.7%)	28.0% (29.7%)	23.0% (19.6%)	12.9% (14.0%)	7.6% (7.7%)
(3)子どもの医療費など市町村の医療費助成制度	13.9% (14.0%)	16.9% (16.4%)	45.8% (47.6%)	12.1% (10.3%)	7.0% (6.1%)
(4)今のあなたの健康状態	21.6% (19.9%)	28.3% (32.1%)	27.8% (24.7%)	14.8% (13.7%)	5.7% (8.7%)
(5)介護などの福祉サービス	5.1% (7.6%)	13.8% (17.5%)	61.1% (54.8%)	12.0% (11.6%)	5.0% (4.2%)
(6)保育園や幼稚園など	9.4% (10.1%)	19.2% (15.1%)	56.7% (55.2%)	7.4% (10.1%)	3.5% (4.1%)
(7)児童館や子育てサロンなどの子育て支援環境	6.7% (7.4%)	17.4% (14.6%)	61.7% (59.2%)	7.0% (10.1%)	3.0% (3.3%)
(8)小中学校や高等学校など教育環境	7.6% (9.6%)	22.7% (20.3%)	48.4% (46.3%)	11.5% (13.8%)	5.4% (5.7%)
(9)大学や専門学校などの高等教育機関	4.8% (6.5%)	13.3% (14.6%)	45.7% (41.1%)	19.4% (20.3%)	12.7% (12.9%)
(10)文化、スポーツなどの施設	7.7% (10.0%)	20.4% (22.9%)	44.5% (38.0%)	18.2% (20.1%)	6.8% (5.2%)
(11)バスや鉄道などの公共交通機関	7.9% (11.4%)	23.3% (25.8%)	26.2% (23.4%)	25.6% (24.0%)	15.4% (13.3%)
(12)高速道路や高規格道路などの整備状況	14.1% (14.0%)	29.3% (29.5%)	34.8% (33.6%)	12.4% (14.6%)	7.0% (5.4%)
(13)まちの景観や自然環境など	17.1% (16.6%)	32.2% (40.0%)	34.6% (26.2%)	10.3% (11.1%)	3.6% (3.1%)
(14)町内会などの地域コミュニティ	7.9% (6.6%)	18.0% (17.0%)	57.9% (55.0%)	10.9% (11.4%)	3.5% (6.5%)
(15)学校、職場、家庭などの人間関係	15.3% (14.2%)	28.0% (33.2%)	41.1% (35.6%)	9.8% (8.9%)	3.2% (5.0%)
(16)収入や家計	6.5% (7.2%)	19.7% (23.6%)	26.8% (25.1%)	26.8% (24.5%)	18.6% (17.9%)
(17)安定した雇用や安心して働ける環境	6.7% (7.9%)	20.1% (22.7%)	37.8% (32.5%)	20.4% (20.7%)	12.3% (12.5%)
(18)現在の仕事のやりがい	12.6% (12.4%)	26.2% (27.5%)	39.0% (38.2%)	12.9% (10.3%)	6.5% (6.5%)
(19)趣味や娯楽	12.7% (10.0%)	31.0% (32.8%)	35.6% (35.4%)	13.2% (12.9%)	5.4% (5.5%)
(20)他の地域に誇れる地元の名物や名所など	11.2% (11.1%)	24.4% (26.6%)	42.5% (38.4%)	13.8% (15.1%)	5.7% (5.4%)
(21)毎日の生活に関する総合的な満足度	10.1% (10.1%)	38.6% (41.9%)	33.9% (30.4%)	11.6% (11.1%)	4.2% (4.8%)